

平成16年度

第2回関東地区 高校放送コンクール

開 催 要 項

案

関東地区高等学校文化連盟

1 名 称 第2回関東地区高校放送コンクール

2 主 催 関東地区高等学校文化連盟

3 後 援 埼玉県教育委員会
(申請中) テレビ埼玉・東京MXテレビ・群馬テレビ・FM群馬

4 主 管 埼玉県高等学校文化連盟放送専門部会

5 目 的 (1) 関東地区各高等学校放送部等に所属する生徒の資質向上を目指す。
(2) 関東地区各高等学校放送部等に所属する生徒の交流を深め、お互いに学習を行う。

6 参加資格 平成17年1月1日現在、各地区各高等学校の放送部等に所属する1年生または2年生
およびその作品で、当該県高等学校文化連盟放送専門部より推薦を受けたもの。

7 日 程 (1) 参加申込 平成16年12月13日(月) mail
(2) 大 会 平成17年 1月29日(土)

8 部 門 アナウンス部門
朗読部門
ビデオメッセージ部門
オーディオピクチャー部門

9 内容及び規格

アナウンス部門

(1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容の自作原稿を作り、発表する。
校内の話題は不可とします。

(2) 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分30秒以内とする。

朗読部門

(1) 郷土にゆかりのある作家及び作品の中から原文のまま一部を選んで原稿とする。

(2) 発表時間は、学校名、氏名、作者名及び作品名を含めて2分以内とする。

ビデオメッセージ(VM)部門

(1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容のビデオ作品とする。

(2) タイトルは副題を含めて15文字以内としてください。

それ以上になりますとプログラムに印刷することが出来ません。

(3) 作品の前後に静止画のテストパターンを20秒程度録画してください。

(4) 発表時間はテストパターンを除いて5分以内とする。

(5) VHS(VHS・S-VHS)方式または、DV(スタンダード・ミニ)方式で録画すること。8ミリは使用できません。

(6) テープスピードは、「標準(SP)モード」のみとする。

(7) 音声については、次の通りとし「ミックス再生」など特別な再生方法は行わない。

VHS方式では、「Hi-Fi」または「ノーマル」とする。

DV方式では、「16ビットステレオ」「12ビットステレオ1」「12ビットステレオ2」のいずれか1つとする。

オーディオピクチャー(AP)部門

(1) 郷土の話題を全国の仲間に伝える内容とする。カセットテープによるステレオ音声とjpeg形式の静止画像或いはスライド(枚数は自由)を併用する作品とする。

(2) タイトルは副題を含めて15文字以内としてください。

それ以上になりますとプログラムに印刷することが出来ません。

(3) 音声はカセットテープA面の最初から録音する。ステレオ録音のみ。ドルビー等のノイズリダクションは使用しないこと。

- (4) 発表時間は5分以内とする。
(6) jpeg形式の静止画像は液晶プロジェクターからの投影とする。
スライドは35ミリ標準マウントで、kodakの80枚入り円形トレイ
(カローセルトランスビュー80トレイ)用映写機を2台まで使用できる。
トレイと映写機は主催者が用意する。2台の映写機から1画面に重ねて投影することはできない。

- 10 参加受付 平成16年12月13日(月)12:00から17:00まで
参加申込書<様式a>をmailで主管の事務局へ送付してください。

事務局 埼玉県立川越高等学校内 佐賀 博 (TEL: 049-222-0224 FAX: 049-229-1051) 電子メールアドレス hiroschi-saga@hi-ho.ne.jp
--

1週間以内に事務局より参加受付書が送付されますので記載内容を御確認ください。送付されない場合は、FAXの事故等が考えられますので事務局へ問い合わせください。
各都県事務局で集約してお送り下さい。

- 11 参加数 アナウンス部門については各都県3名以内とします。
朗読部門については各都県3名以内とします。
アナウンス・朗読の両方に同じ生徒が参加することはできません。
ビデオメッセージ部門については各県1作品以内とします。
AP部門については各県1作品以内とします。

- 12 搬入 作品につきましては、当日ご持参下さい。

- 13 提出物 概要集を作りますので、<様式b、c>の内容を12月20日まで主管の事務局へメールでお送り下さい。
なお、様式b、cの内容があれば、形式は問いません。

- 14 大会 全部門の審査をおこないます。出場校以外も是非御来場ください。
平成17年1月29日(土) 9:30開場・受付
Skip city 映像ホール (JR西川口駅 バス15分)
〒333 0844 埼玉県川口市上青木3-12-63
電話: 048-265-2500(代表)

- 15 審査員 東京MXTV
(予定) テレビ埼玉
各県事務局が推薦する者

- 16 その他 参加作品に使用した著作物に関する著作権処理は、参加校の責任において行って下さい。

- 17 参加費 参加県はエントリー数の関わらず、一県二万五千元とします。

提出書類様式

- <様式a> 参加申込書
<様式b> アナウンス部門用原稿・朗読部門抽出理由
<様式c> ビデオメッセージ・AP部門用作品概要

<様式 a> 第 2 回関東地区高校放送コンクール **参加申込書**
 (送信先 事務局 佐賀 博 電子メールアドレス hiroshi-saga@hi-ho.ne.jp)

県名		事務局担当者名	
事務局所在地 〒		高等学校	TEL: - - FAX: - - 事務局E-mail:
部 門 名	参 加 者 名 ま た は 作 品 名 [学 校 名]		
アナウンス (参加者名) [学 校 名]	A	[] (年)	
	B	[] (年)	
	C	[] (年)	
朗 読 (参加者名) [学 校 名]	A	[] (年)	
	B	[] (年)	
	C	[] (年)	
ビデオメッセージ (作品名) [学 校 名]	[]		Time
オーディオビジュアル (作品名) [学 校 名]	[]		Time

<様式 b >

アナウンス部門 **原稿** 朗読部門 **抽出理由**

- (1) ワードプロ等で作成して、メールに添付してお送り下さい。 <hiroshi-saga@hi-ho.ne.jp>
 枠外にあたる部分に学校名と氏名、朗読する作品名とその作者を必ず書いてください。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。

学 校 名 _____ フリガナ 氏 名 _____

学校住所 _____

電 話 _____ 顧問氏名 _____
顧問E-mail: _____

(朗読の場合のみ)
作品名 _____ 作者名 _____

<様式 c >

ビデオメッセージ・AP部門 **作品概要**

- (1) ワープロ等で作成して、メールに添付してお送り下さい。<hiroshi-saga@hi-ho.ne.jp>
枠外にあたる部分に学校名と氏名、作品名とその作者を必ず書いてください。
- (2) 提出された原稿をプログラムに印刷する予定です。

学 校 名 _____

学校住所 _____

電 話 _____ 顧問氏名 _____

顧問E-mail: _____

作品名 _____

第2回関東地区高校放送コンクール開催要項

発行日 平成16年10月1日

発行 関東高等学校文化連盟放送部門

印刷 埼玉県高等学校文化連盟放送専門部会
埼玉県立川越高等学校内
〒350-0053 埼玉県川越市郭町2-6
電話 049-222-0224
FAX 049-229-1051